

自由民主党幹事長

安倍晋太郎先生がご来五
津軽自動車道等を陳情

去る六月十九日、森田市長は自由民主党幹事長安倍晋太郎先生に「津軽自動車道の早期着工」などについて陳情しました。

この日安倍先生は、青森市での党派連政経文化パーティーの後、安倍一族ゆかりの当市に足を伸ばしたも

のです。

森田市長は、建設中の五所川原大橋と新津軽大橋の現場を案内し、両大橋の早期完成について陳情しました。

その後、市内田川にある同郷(山口県)の偉人・吉田松陰先生の碑を訪れ、嘉永五年(一八五二年)松陰先生が北方警備の実情を視察した足跡の説明を受けました。

さらに、津軽西北五地域広域市町村協議会長である森田市長は、圏域町村長、町村協議会長らとともに、西北津軽及び津軽半島地域が高速交通体系の未整備により産業、経済、文化が依然として低水準にあることを強く訴え、第四次全国総合開発計画に盛り込まれた津軽自動車道の早期着工を陳情しました。

これに対し、安倍先生は「五所川原につながるご縁により、早期完成に頑張ってください」と述べました。

森田市長の案内で五所川原大橋を視察する安倍晋太郎先生

市 民 憲 章 (昭和59年10月1日制定)

わたくたちの先人は、不撓不屈の五所川原魂をもつてあらゆる困難を克服し新田を切り開き、今日の活力に満ちた五所川原市を築き上げました。

わたくたちは、この伝統を継承し、広い視野に立って西北津軽の人々と協調し、郷土の限りない発展を願って、ここに市民憲章を定めます。

- ◎心身ともに健康で、明るい家庭をつくります。
- ◎自然を大切にし、力を合わせて花と緑の美しいまちをつくります。
- ◎平和を愛し、きまりを守り、住みよいまちをつくります。
- ◎文化を尊び、生涯学習をもとに心豊かな人をつくります。
- ◎未来に夢を持ち、創意と実践により栄えゆく郷土をつくります。

昭和63年

No.666

7-1

市消防団が観閲式

一、二〇〇人が参加

市消防団(加藤兼顕団長)

の観閲式が六月七日、観閲者である森田市長をはじめ、来賓、消防団員、消防署員、など約千二百人と車両約三十台が参加し、菊ヶ丘運動公園を中心に行われました。式典に先立ち、人員服装機械器具を点検、その後、分列行進と放水演習(玉落とし競技)を行いました。

引き続き、市営球場で式典を行い、永年勤続功労者及び消防活動に功労のあった団員などを表彰して観閲式を終えました。

本年度の観閲式には、三好地区婦人防火クラブ(竹谷トキ部長)二十四人、幼年消防クラブ員約四百五十人が参加し、堂々と分列行進をしていました。



消防団観閲式で、人員服装機械器具を点検する森田市長(左から2人目)

火の犠牲者2人増 62年火災統計から

五所川原地区消防事務組合(開米與左衛門消防長)がまとめた昭和六十二年の火災統計によると、昨年本市で発生した火災は三十八件で六十一年と同数となっています。

死者は三人で二人の増となり、けが人も五人で六十一年と同数となりました。

り災棟数は四十棟で七棟、り災世帯は二十三世帯で十四世帯、り災人員は九十三人で三十一人それぞれ減りました。

しかし、焼失面積は四千四百六平方メートルで、一千二十八平方メートル増加しました。

また、損害額は二億二千四百五十三万二千円、二

千四百六十九万九千円の減となつています。

原因別では、今までの少なかった放火(疑い、自殺含む)によるものが六件、次いでたき火(ゴミ焼却中含む)が五件、各種コンロと煙突・煙道がそれぞれ四件の順となっています。

林野火災の発生は、二件(十四アール)で件数で二、面積で七アールの増となつており、同消防事務組合では「山火事シーズン中の火防宣伝」の徹底を図ることにしています。

昨年一年間では、ほぼ九日に一件の割合で火災が発生し、一日当たり約六十二万円の損害が出ています。

おとうちゃん”安心して働いてください

三好地区は、農繁期以外には殆んど家庭で男性が出稼ぎに行くため、留守を守る主婦たちが、火災を防ぎ夫に安心して働きに出てもらおうと、昭和五十七年三月に三好地区婦人防火クラブ(竹谷トキ部長・クラ

ブ員百五人)を結成しました。

同クラブは、火災予防の知識を習得して家庭内における火災の防止に努めるとともに、地域住民の防火防災意識の高揚を図るため、

消防訓練、避難通報訓練、

救急講習会等の実科訓練や、春と秋の火災予防運動期間中には地域の各家庭に防火のチラシを配布するなど、

防火思想の普及に努めています。

また、消防団出初め式、観閲式には部長をはじめク

ラブ員が法被(はっぴ)姿で分列行進に参加しています。

こうした活動が認められ、昭和六十二年三月には県知事からの表彰状と表彰旗が贈られました。

火災発生状況

種別	火災件数							り災件数		焼失面積		死傷者		損害見積額(千円)	
	計	建物			林野	車両	その他	棟数	世帯数	り災人員	建物(m ²)	林野(a)	死者		負傷者
		全焼	半焼	部分焼											
61	38	15	5	15	1	1	1	47	37	124	3,378	7	1	5	249,141
62	38	13	3	15	2	2	3	40	23	93	4,406	14	3	5	224,532

原因別発生状況

年別	原因別	たばこ	ストーブ	こんろ	風呂かまど	火あそび	放火	マッチライター	煙突・煙道	灯火	各種電気	交通機関内配線	内燃機関	乾燥機	たき火・ゴミ焼却	その他	不明	計
		61	7	7	3	1	1	1	2	3	3	1	1	1	1	1	2	6
62	2	3	4		1	6	1	4	2	3	1			1	5	2	3	38

お帰りなさい和子さん

中国残留日本人孤児一家が永住帰国

当市飯詰出身の中国残留日本人孤児が家族とともに六月十一日、永住帰国のため古里に帰ってきました。帰国したのは、木村和子さん(46)中国名・趙碧君(と、夫の徐金昌さん(49)、長男の泓波さん(17)、二男の泓涛さん(15)の一家族四人です。

和子さん一家と、成田空弘壇に永住帰国を報告しました。



市役所を訪れ森田市長(右から4人目)にあいさつする木村和子さん(左から4人目)と徐金昌さん(左から3人目)泓波さん(右から3人目)、泓涛さん(右から2人目)、左は木村孝さんご夫婦、右は親類の木村ヒロミさん

森田市長は「長い間ご苦労さまでした。市としても出来るだけご援助いたしますので、一日も早く日本での生活に慣れてください」とお祝いとねぎらいのことばを述べると、和子さんは「故郷に帰ってこられて幸福です。新しい生活に少し不安はありますが一生懸命がんばります。皆さんの歓迎に感激で胸がいっぱいで」と応えていました。

この日の夕方には、飯詰コミュニティセンターで親類や地区の人たち約六十人が集まり、和子さん一家の永住帰国歓迎会が行われました。

同月十六日には、市が用意した市営住宅に引っ越し、新生活をスタートさせました。

また、七月二日から四カ月間、福島県にある中国帰国孤児定着促進センターで研修を受けることにしています。

健康で文化的な生活を

北辰大学開講

「昭和六十三年度北辰大学」の開講式が六月九日、市民文化会館で行われ、本年度の学習がスタートしました。

森田市長が「自らの向学心をふるいたたせ、学んだことを五所川原発展のため役立ててください」とお祝いの言葉を述べました。

同大学は、健康で文化的なより良い生活を求めつつ積極的に「生きがいのある創造」を目的として、六十

同大学は三年次で卒業ですが、卒業後も聴講生として受講できることになっています。

歳以上の男女を対象に、市教育委員会が昭和四十八年度から開講しているもので今年度で十六回目となります。

学生の皆さんは今後、「健康」、「歴史」、「文化」、「時事」、「趣味」など幅広い内容を十回にわたって、来年三月まで学習することになっています。

開講式には、森田市長をはじめ三上教育次長、来賓、学生など約二百人が出席しました。

この日は開講式のあと、講師に川村博信西北教育事務所主任社会教育主事を迎

昭和六十三年度北辰大学開講式



講演する川村主事

え「高齢者の役割について考える」をテーマに第一回の講座を行い、学生の皆さんは熱心に聞き入っていました。

7月社会を明るくする運動(防ごう非行・助けよう立ち直り)

◎社会を明るくする市民集会及び街頭パレード

- ▶日時 7月7日(木)午前10時～
- ▶場所 市役所前お祭り広場

市民の皆さん多数の参加をお願いします。

津軽半島祭日程・参加者募集

◎日程表

日(曜)	時間	行 事	場 所
7月10日(日)	12:00~16:00	奥津軽観光「トライアングル・ロード」	市内大町
7月29日(金)	7:30~16:00 10:00~10:50 11:00~11:30	津軽半島サイクリング 開会パレード 開会式	五所川原駅 市内一円 市民体育館
7月29日(金)	11:30~16:00	津軽半島歴史展	市民体育館
7月30日(土)	9:00~16:00	津軽半島自然・観光展 津軽半島物産展 児童絵画作品展	"
7月31日(日)	9:00~16:00	郷土芸能発表会	"
7月31日(日)	8:10~19:00	津軽半島バスの旅(西海岸・北端一周の2コース)	市役所前
10月28日(金)	10:00~16:15	フォーラム・デスクッション「津軽半島—その伝統と創造」(交流新時代を迎えて)	中央公民館
10月28日(金) 10月29日(土)	9:00~16:00	津軽半島産業まつり(五所川原市産業まつり)	市民体育館

津軽半島サイクリング参加者募集

- ▷ 期日 7月29日(金)
- ▷ 集合場所及び時間 五所川原駅前(午前7時30分までに集合)
- ▷ 参加資格 小学校4年生以上の健康な方
- ▷ 参加料金 1人 300円
- ▷ 申込締切 7月9日までに所定の申込書に参加料を添えて、市役所秘書企画課(☎⑤2111

津軽半島祭—奥津軽観光トライアングルロード(イベント紹介)

- ▷ 日時 7月10日(日) 12:00~16:00
- ▷ 場所 市内大町通り
- ◎ イベント
 - “世界一の「大虫様」”の製作 13:00~ 頭と胴体(17)を路上製作(つなぐ)し、105mの巨大な「大虫様」を誕生させ、子供たちに着色けをしてもらう。(マルツル薬局~まやま生花店前)
 - 津軽半島ジャズコンサート 13:00~
 - 津軽半島ディスコ大会 奴ディスコ、弥三郎ディスコ、アップルディスコ、奥津軽ディスコ (川要駐車場、丸友前、大町2丁目)
 - 津軽半島「トライアングルロード・ラジコン

番内線318番)へ。

- ▷ コース 五所川原駅(津軽鉄道利用)~中里駅より実走~今泉~十三湖・中の島公園(昼食)~十三湖大橋~富苑~亀ヶ岡公園(小休憩)~南広森~柴田~下相野~乾橋~市民体育館(午後3時)

※参加者全員にTシャツを差し上げます。また、お楽しみ抽選会もあります。

津軽半島バスの旅 参加者募集

- ▷ 日時 7月31日(日) 市役所前午前8時10分
- ▷ コース
 - ① 西海岸コース 柏村日本最古のりんご樹~森田村歴史民俗資料館~木造町縄文住居展示資料館~車力村高山稲荷神社~千畳敷(昼食)~深浦町円覚寺~岩崎村十二湖~鶴田町廻堰~五所川原(午後7時)
 - ② 北端一周コース 金木町斜陽館・歴史民俗資料館~市浦村唐川城址・山王坊遺跡~竜泊ライン~三厩村青函トンネル記念館・体験入坑(昼食)~今別町袈月海岸~平館村松前街道~蟹田町観瀾山展望台~五所川原(午後7時)
- ▷ 参加料金(昼食・見学料含む)
 - 西海岸コース 大人 3,000円
中学生以下 2,500円
 - 北端一周コース 大人 4,000円
中学生以下 3,000円
- ▷ 募集人員 各コースとも50名
- ▷ 申込締切 7月15日(金)
- ▷ 申し込み先及びお問い合わせ先 五所川原市字旭町2 (株)青森観光センター(☎⑤4171番)

- ラリー12:00~(弘南バス~木村スポーツ前)
- 津軽半島美人コンテスト 13:00~ 津軽半島20市町村よりミス1名、準ミス2名を選出する(丸友デパート6階催事場)
- その他 12:00~
 - ・ 奥津軽茶屋
 - ・ 「ゆっくり走ろう奥津軽・交通安全キャンペーン」パトカー試乗会、白バイ展示他
 - ・ 「奥津軽防災展」—はしご車試乗、救急活動実演他
- ※世界一の「大虫様」をかつぐ人を募集しています。力自慢の人、目立ちたい人は、(社)五所川原青年会議所(☎⑤4049番)へお申し込みください。

市消費生活モニター調査結果

市では、5人の消費生活モニターを委嘱し、毎月独自に品目を設定して市民生活に関連性の高い物資などの価格調査を行なっています。

この5人の調査結果の平均を3ヶ月ごとに公表しています。(前回は4月1日号)

買物などの参考にしてください。

品 目	規 格	4月	5月	6月
灯 油	18ℓ缶入	640	616	632
灯 油	200ℓ缶入	6,950	6,790	
LPガス	5 M3	2,930	2,862	2,873
ガソリン	レギュラー 1ℓ	118	117	116
ガソリン	ハイオクタン 1ℓ	136	137	139
牛 肉	もも肉 100g	325	295	329
豚 肉	もも肉 100g	167	176	139
鶏 肉	もも肉 100g	90	88	88
鶏 卵	1kg	181	172	162
牛 乳	成分無調整牛乳 1ℓ	238	238	215
バター	225g 紙箱入	372	374	374
食パン	普通食パン	138	126	
まぐろ	刺身用 100g	223	171	179
い か	するめいか 100g	187	238	145
た こ	まだこ 100g	152	147	148
たらこ	並 100g	265	267	274
キャベツ	普通品 1kg	233	179	130
ほうれんそう	100g	65	54	52
にんじん	1kg	148	188	206
わかめ	塩 100g	39	53	53
糸こんにゃく	100g	49	45	42
干うどん	250g	92	91	91
干のり	1ちょう 黒のり	382	391	410
豆 腐	丸棒形袋入	53	59	57
納 豆	丸納豆 100g	67	66	69
味 そ	2kg 1袋	574	578	578
しょう油	濃口(本醸造) 特級 1.8ℓ	496	530	490
トイレットペーパー	バルブ 4個組	351	376	
ティッシュペーパー	400枚 200組	216	216	
台所洗剤	食器・野菜・果物用	329	330	

※斜線については6月から、より身近な品目に変更しました。(次回より公表します)

五所川原市コミュニティカレッジ 講座開設

市教育委員会では、コミュニティカレッジ(地域振興大学)を開設します。

本講座では、実際にパーソナルコンピュータに触れながら、いろいろなプログラムを作成し、情報処理の実践に挑戦します。

レベルは中級ですが、最初にパーソナルコンピュータの取り扱い方やプログラミングの基礎について説明しますので、コンピュータは初めてという人も積極的にご参加ください。

▷開設期間 7月23日(土)から11月26日(土)までの第1、3土曜日(10日間)

午後2時～5時まで

▷場所 青森職業訓練短期大学校(市内飯詰)

▷募集人員 40人

▷テキスト代 980円

▷申込締切 7月16日(土)

▷申し込み先 市教育委員会社会教育課(☎2111番内線248番)へどうぞ。

月 日	講 座 内 容
7月23日(土)	(開講式)
8月6日(土)	コンピュータの取扱いとプログラミングの基礎
8月20日(土)	グラフィック機能の活用
9月3日(土)	
9月17日(土)	ファイルの活用
10月1日(土)	
10月15日(土)	応用プログラム
10月29日(土)	(この間見学会が一回予定されています)
11月12日(土)	
11月26日(土)	(閉講式)

第8回市民初心者バドミントン大会 —市バドミントン協会—

▷日時 7月10日(日)午前9時～

▷会場 市民体育館

▷参加料 1人 500円

▷申し込み及び問い合わせ先

成田博昭さん(市内本町☎9408番)へどうぞ。

※なお、試合前に講習会を行います。お誘い合わせのうえ、多数ご参加ください。

母子家庭等の児童に 医療費が給付されます

市では、母子家庭等の経済的負担を軽減するため、児童の医療費の自己負担分を助成しています。

▷給付対象者

- ①母子及び寡婦福祉法に定める配偶者のない女子が扶養する義務教育終了前の児童
- ②父母のない義務教育終了前の児童

▷申請手続

新しく申請する方は、健康保険証と印鑑を持参してください。

受給継続している方は、7月中に更新の手続きが必要です。

印鑑、母子家庭等受給資格証、健康保険証を持参してください。

▷お問い合わせ先

市福祉事務所 (☎☎2111番内線243番)
児童係へどうぞ。

市町村別交通事故防止 コンクール実施

県では、住民の交通安全意識の高揚と交通事故の防止を図ることを目的に、7月1日から12月31日までの6ヶ月間、市町村別交通事故防止コンクールを実施します。

これは、各市町村居住者が県内で起こした交通事故について、基準点数を居住地である市町村に算入し実績を評価、グループ毎に上位を表彰するものです。

▷基準点 事故1件につき10点、死者1名につき100点

※家庭で、職場で、地域で交通安全について話し合い、交通事故防止に努めましょう。

(市交通防犯対策室)

あなたの「りんご園」は大丈夫ですか 果樹共済に加入しましょう

果樹共済は、国がりんご農家の経営安定のため掛金の半分を負担し、災害をうけた場合、国と連合会が90%、組合が10%補償する制度です。実施以来13年の間に、農家負担掛金の4倍以上の共済金が支払われております。

「災害は、忘れた頃にやって来る」今年も秋の強風が予想されます。

「マサカ」のために果樹共済に加入しましょう。詳しいことは、五所川原市農業共済組合(☎☎2326番)におたずね下さい。

農業者年金「経営移譲年金」を 受給中の皆さんへ

経営移譲は、農業経営者が交替することから、経営主としてそなえるべき要件が移譲した側に残っていれば、正しい経営移譲したとは言えません。経営移譲後は次の諸名義について、すみやかに変更などの手続きをしてください。

- (1)農業所得に係る納税申告の名義
- (2)転作助成金の申請名義
- (3)農業共済に係る共済関係の名義
- (4)土地改良区の組合員名義
- (5)農協の組合員名義

これらの諸名義の全部が変更等されていないと、裁定取消(年金全額返還)や支払停止が行われることもあります。

※農業者年金に関する詳しいことは、市農業委員会(☎☎2111番内線229番)または農業協同組合へどうぞ。

県花だんコンクール参加募集

▷対象

- 職場—会社、工場、病院、駅、官公庁、社会教育施設、福祉施設(老人ホーム、保育園、精薄・身障者施設等)
- 学校—小・中学校、高等学校、大学、幼稚園、専門学校等
- 地域—部落会、町内会、自治会、青年団、子供会、老人クラブ、婦人会

▷参加申込受付期間

7月1日～7月30日

▷申し込み方法

所定の申し込み書で市を経由して申し込む。

▷問い合わせ先

詳しいことは、市管理課(☎☎2111番内線325番)へどうぞ。

昭和63年度市合同金婚式 —対象ご夫婦はお申し込みを—

今年も、めだたく結婚50年を迎えられた長寿ご夫婦を心からお祝いするため、合同金婚式を行います。

▷対象夫婦 婚姻届以来50年(昭和13年届出)を経過したご夫婦。確認のため、戸籍抄本が必要です。

▷申し込み締切 8月20日(土)

日時・場所については、追ってお知らせします。

お申し込みは、市福祉事務所福祉係(☎☎2111番内線210番)へどうぞ。

ミニドックを受けよう

市では40歳以上の市民を対象に成人病の早期発見、早期治療を目的としたミニドックを実施しています。対象となる人は積極的に受けるようにしてください。

- ▷実施期間 昭和64年2月28日まで
- ▷実施時間 医療機関によって実施時間が違いますので申し込み時にお知らせいたします。
- ▷対象者 昭和24年3月31日までに生まれた方。
- ▷受診方法 受診を希望する人は、市衛生課及び市役所各支所窓口には保険証を持参のうえ、受診記録票の交付を受け、希望する医療機関で受診してください。
- ▷受診料 無料
- ▷診査項目 問診、身体測定、血圧測定、心電図、尿検査、貧血検査、肝機能検査。
- ▷問い合わせ先 市衛生課 (☎内線272番)

◎実施医療機関名

江 渡 医 院・田辺胃腸科外科医院
 小笠原内科医院・対馬内科小児科医院
 兼平内科小児科医院・富田胃腸科内科医院
 川崎胃腸科内科医院・中村内科医院
 木村内科医院・永田小児科内科医院
 健生病院五所川原診療所・白生会胃腸病院
 佐藤仁外科胃腸科医院・復明堂医院
 佐藤内科小児科医院・増田病院
 荘司内科医院・三好診療所
 白戸胃腸科外科医院・森田診療所
 西北中央病院・森内科小児科医院

休日・夜間の急病は

在宅医師の照会は消防署へ

☎34-4999番

(救急医療部会)

花衣一のこはぜのゆるきかな
 むらさきに野を焼くけむり梵珠山
 木蓮の繭の白さの花あかり
 芽吹く木々両手広げて日を浴びぬ
 刈りすての葱坊主あり雨しとど
 夕散歩沈丁の香に歩を返す
 葱坊主いくつになつても子は子供
 砂に書く愛の一字四月馬鹿
 母の日に生れしひ孫なお子ちゃん

野村 対馬 前田 太田 長澤 齋藤 成田 齋藤 松宮
 とし 日子 せい女 みよ 幸子 さだ 市子 今日子 梗子

五所川原婦人句会

俳

句

献血にご協力を!

今、病気や手術のために多くの方が血液を必要としています。「愛の献血」に市民の皆さん深いご理解とご協力をお願いします。

期 日	時 間	場 所
7月11日 (月)	午前10時から 正午まで	丸中五所川原中央 水産㈱
	午後1時30分から 午後4時まで	東北電力㈱ 五所川原営業所
7月22日 (金)	午前10時から 午前10時50分まで	特別養護 老人ホーム青山荘
	午前11時から 午前11時50分まで	かいどう児童館
	正午から 午後0時50分まで	水野尾集会所
	午後2時から 午後4時まで	白生会 胃腸病院

乳幼児の健康診査

- ▷場所 市保健センター
- ▷受付時間 12:45~13:00まで。
- ▷持参するもの 母子健康手帳、バスタオル。
 3歳児は尿検査も行いますので当日きれいに洗った小ビンに尿を入れて持ってきてください。
- ※注意 6ヵ月児健康相談の際に、神経芽細胞腫(小児がん)の検査セットを配付しますが、当日つごうで来れない場合は検査セットを衛生課窓口にて配付しますので6ヵ月、7ヵ月の赤ちゃんはぜひおいでください。
- なお病気療養中(特に伝染病の病気)のお子さんにご遠慮ください。

月 令	対 象 児	期 日	内 容
3ヵ月児	S63年3月生	7月12日(火)	健康診査
6ヵ月児	S62年12月生	7月19日(火)	健康相談
1歳児	S62年6月生	7月25日(月)	健康相談
1歳6ヵ月児	S62年1月生	7月26日(火)	健康診査
3歳児	S60年3月生	7月21日(木)	健康診査

お問い合わせは、市衛生課 (☎☎2111番内線268、272番) へどうぞ。

みんなの健康教室

- ▷日 時 7月22日(金) 午後1時
- ▷場 所 市保健センター
- ▷講 師 中村 登喜雄先生
(中村整形外科病院長)
- ▷テーマ 「脳卒中後遺症」
- 主 催 北五医師会・市民保健協議会